

適正なマンション管理を支援します

市は、「広島市マンション管理適正化推進計画」を策定し、マンション管理の適正化を推進しています。
図住宅政策課(☎504-2292、☎504-2308)

「二つの老い」による課題を解決

高齢化が進む現代では、マンション管理に関して、①建物の高経年化による管理の困難化、②居住者などの区分所有者(分譲マンションなどの一室を所有する者)の高齢化による管理体制の脆弱化といった二つの課題が挙げられます。

この、マンションと居住者の「二つの老い」による課題が解決されることなく推移した場合、管理不全の老朽化マンションが増え、周辺環境に危害を及ぼす恐れがあります。

「広島市マンション管理適正化推進計画」では、管理不全の老朽化マンションが生じることのないよう、予防的な施策を計画的に実施する方針とし、さまざまな支援を行っています。

◆マンション管理計画認定制度

分譲マンションの管理計画が一定の基準を満たす場合、適切な管理計画を持つマンションとして、市から認定を受けることができる制度です。認定を受けると、右記のメリットがあります。

認定制度について詳しくは、市ホームページで。

市HP ページ番号 325644

例えば…



外壁工事が必要らしいが、積立金が不足しそう…



市から認定を受けたマンションは、● リフォーム資金を有利に借入れ、● 修繕費用の積み立てが有利になる、など各種優遇が受けられます

◆マンション管理士派遣制度

マンションの管理に関する支援(現地訪問による助言など)を必要としている管理組合*1に対し、専門家であるマンション管理士をアドバイザーとして無料*2で派遣する制度です。

*1 市内の分譲マンションの管理組合(管理組合が組織されていないマンションでは、2人以上の区分所有者)

*2 派遣に伴い管理組合などで用意する資料や会場などに要する費用については、管理組合などで負担

【派遣回数／時間】

1管理組合などにつき、1年度1回／1回につき2時間以内。相談内容に、長期修繕計画や大規模修繕などを含む場合は、1年度2回

こんなお悩みにお答えします

管理規約を見直したい

管理会社との契約内容を見直したい

長期修繕計画は、どう作るんだろう

大規模修繕の進め方が分からない

【申し込み】

所定の申請書で、派遣を希望する日のおおむね1カ月前までに、同課へ。申請書や制度について詳しくは、市ホームページで

市HP ページ番号 326203

ご協力を

● マンション実態調査 令和6年度は、建築後、年数が経ったマンションを対象に訪問調査を実施する予定ですので、調査にご協力ください

● 管理組合用郵便受けの設置 市から各種支援制度やアンケート調査などの案内が届くように、関係者は管理組合用郵便受けの設置をご検討ください

平成30年7月豪雨災害犠牲者追悼献花台の設置

平成30年7月に発生した豪雨災害で犠牲になられた方々に哀悼の意を表するとともに、復興への思いを新たにするため、献花台を設けます(献花用の花を用意しています)。

※駐車場に限りがあります。公共交通をご利用ください

設置場所	設置日時	問い合わせ(区政調整課)
● 東区総合福祉センター1階ロビー(東区東蟹屋町9-34)	7月6日(土) 8:30～17:15	☎568-7703、☎262-6986
● 南区役所4階講堂(南区皆実町一丁目5-44)		☎250-8933、☎252-7179
● 安佐北区役所1階ロビー(安佐北区可部四丁目13-13)		☎819-3903、☎815-3906
● 安芸区役所5階講堂(安芸区船越南三丁目4-36)		☎821-4903、☎822-8069

HPVワクチンは定期接種で

子宮頸がんを予防するためには、HPVワクチンが有効です。効果とリスクを理解した上で、定期接種(無料)を受けましょう。

図健康推進課(☎504-2882、☎504-2258)



子宮頸がんは、予防できる病気です

子宮頸がんの原因の多くはヒトパピローマウイルス(HPV)の感染です。日本では、毎年約1万1000人の女性が子宮頸がんにかかり、約2,900人が亡くなっています。予防するためには、HPVワクチンの接種や早期発見のための検診が重要です。

ワクチンの効果とリスク

令和5年度から定期接種の対象となった9価ワクチンは、子宮頸がんの原因となるHPVの80～90%を防ぐといわれています。他のワクチン同様、接種後に副反応が起こることがあります。

詳しくは、厚生労働省ホームページなどでご確認を。



◆対象

次の①②のうち、接種が完了していない女性

①小学校6年生～高校1年生相当年齢

②平成9(1997)年4月2日～平成20(2008)年4月1日生まれ(キャッチアップ接種対象・下記に詳細)

◆接種回数・間隔

原則同じワクチンで2回か3回。接種回数・間隔はワクチンの種類や接種開始年齢で異なります

◆注意事項

接種年齢や間隔を守れなかった場合は定期接種の対象とならず、費用は自己負担となります。この場合、

健康被害が生じても予防接種法に基づく救済が受けられません

◆受診の流れ

1 母子健康手帳と健康保険証などを持って、医療機関へ
※接種券や予診票は実施医療機関にあります

2 ワクチン接種を受ける
※接種回数や間隔など、詳しくは市ホームページでご確認を

市HP ページ番号 2951



ご注意を

キャッチアップ接種は今年の夏までに開始を

接種スケジュールのご確認を

HPVワクチンの接種勧奨が控えられていた時期に定期接種の機会を逃した人(上記②)は、特例措置としての定期接種(キャッチアップ接種)を受けることができます。

キャッチアップ接種を無料で受

けられるのは、令和7年3月末までです。3回の接種を完了するには約6カ月かかるので、今年の夏までに接種を開始する必要があります。

市ホームページ(上記)で、接種スケジュールを確認してください。

ひろしま
そだち
kitchen
キッチン

とうもろこしごはん

vol.37

Point

とうもろこしの芯から出るだしも活用した簡単レシピです。丸ごと旬のとうもろこしのおいしさを味わってみてください!



材料4人分

米	2合
とうもろこし	1本
酒	大さじ1
塩	小さじ1

- 1 とうもろこしの皮をむいて両端を切り落とし、半分に切り、包丁で実をそぎ落とす
- 2 炊飯釜に洗った米と酒を入れ、2合の目盛りまで水を入れる
- 3 2に塩を入れてよく混ぜ、1のとうもろこしの実と芯を入れて炊飯する
- 4 炊けたら芯を取り除き、よく混ぜ合わせる

毎月第3日曜日は「ひろしま地産地消の日」(ひろしま産day)



市HP ページ番号 4872

